

朝明中学校通信
(校長便り)

和学鍛

H28.7.20
第1号

(はじめに)

平素は本校の教育のために、何かとご協力いただきありがとうございます。

ご承知のように、私(校長)は3月から入院と退院を繰り返し、6月下旬にようやく職務に復帰しました。その間、生徒・保護者・地域・本校教職員等、多くの方々にご迷惑をおかけしました。深くお詫びいたします。今後は、健康にいつそう留意し校務に励みます。

さて、1学期が終了する本日、朝明中学校通信(校長便り)を約半年ぶりに発行します。それゆえ、内容が時期はずれになってしまったところもありますがお許しください。この便りでは、本校の教育活動をタイムリーにお伝えするとともに、社会で注目され話題になっている教育情報等を掲載できればと考えています。

○ 校訓「和学鍛(わ・がく・たん)」

学校にお出でいただいたとき、校門(西門)にある右の写真の石碑をご覧ください。そこには学校通信のタイトルにもしている校訓「和学鍛」の文字が刻まれています。



この校訓は、本校校歌において50年以上にわたり歌い継がれています。ただ、伝統ある校歌ゆえに、歌詞が古い言葉(文語調)となっており少し分かりにくさもあります。そこで、歌詞を日常的な言葉(口語調)も添えて紹介いたします。

一 朝明川 流れゆるくて低き丘つづきしたがう ああ、ここに吾等は和む

朝明川は、ゆったりと低い丘をぬって流れているよ

ああ (朝明中学校に集った) 私たちは、(友情をはぐくみ) 心和やかになるよ

二 平津山 諸木茂りてしずけきのうちにこもれる ああ、ここに吾等は学ぶ

平津山は、木が生い茂った静かな森におおわれているよ

ああ (朝明中学校に集った) 私たちは、(仲間とともに) 学ぶよ

三 ひらけたる土に立ち出でいや広き空をいただく ああ、ここに吾等は鍛う

開けたこの大地に立ち見渡すと、頭上には広大な空が広がっているよ

ああ (朝明中学校に集った) 私たちは、(心と体を) 鍛えるよ

(裏面に続きます)

○ 一年を通して大切にしていきたいこと

本校は、「笑顔と感動があふれる学校」と「自分と仲間を大切に作る子ども」を、それぞれのめざす姿としています（※詳細はHPを参照）。このことを実現するため、私（校長）が本校に着任した一昨年度から、「校歌」「挨拶」「時間」「整頓」が生徒の学校生活を充実させる視点として捉え取組んできました。最近の傾向、成果や課題は次のとおりです。

まず「校歌」には、大切に歌い続けることで連帯感や愛校心を高めるなどの教育的な意図があります。これまで卒業式などの大きな学校行事でしか歌われていなかったこともあり、ここ数年は学校集会でも校歌を歌うようにしています。今後保護者や地域の皆さんに聴いていただく機会として、9月14日に開催の体育祭があります。グラウンドは声が響かないので大変ですが、生徒のエネルギーに期待したいと思います。

「時間」「整頓」については、従来から生徒はしっかりと取り組んでいます。ご来校の方々からも、時間どおりに始まり整然とした授業の様子、整備された掲示物、すみずみまで行き届いた校内美化などについて、お褒めの言葉をいただきました。しかし、本年度はやや生徒の意識の低さが見られるのが気になるところです。ただ、本年度は生徒会が「きらきら weekly」という呼びかけ運動を展開しており、生徒自らが高め合う動きに期待しています。

「挨拶」は、昨年のアンケートでは、生徒の意識と教師の意識に差があることが分かっています。それは、「学校で会う誰に対してもできていますか？」の質問に対し、「できている」「まあまあできている」とした生徒は 92.9%という結果となっていますが、教師は「それほど高い数値とは思われない」という印象を持っています。相手に伝わる挨拶がどのくらいできるようになるか、これが今後の課題と見ています。

○夏季休業期間にお願いしたいこと

明日から夏休みです。生徒たちは「夏休み」という名の響きだけで開放的な気分になるのではないのでしょうか。「学校生活の中で蓄積させた疲れを開放的な気分にあつめて解消すること、夏休みの持つ意義の一つと思われま

す。ただ、夏休みにあまり開放的な気分になっては、困ることも多いというのも事実です。中学生は、小学校時代に比べて、夏休み取り組むべきことが格段に多いことに加え、興味関心が様々に広がっています。そこで、あまりに開放的になってしまうと、学校生活とかけ離れたことに気持ちが集中してしまっ

て心身のバランスを失い、2学期からの学校生活にうまく入っていきなくなる可能性があります。保護者の皆様におかれましては、「手を放しても目を離さない」という姿勢でお子さんの対応にあたっていただけると幸いです。よろしくお願



※「和学鍛」はホームページにも掲載いたします。